

平成27年度 通常総会開催

平成27年8月23日(日)

ホテル大阪ベイタワー

事業報告・決算報告・収支差額金処分案承認される



No. 325

発行所

公益 全国珠算教育連盟

社団法人 大阪府支部

http://www.web-g.jp/osaka88/

E-mail osaka88@web-g.jp

〒552-0001

大阪市港区波除2-8-14

TEL 06-6583-6222

発行者 櫻井行雄

編集者 上村亘

印刷 広報部



平成27年8月23日 午前10時から、ホテル大阪ベイタワーにおいて、平成27年度通常総会が開催された。

開会の前に、ご逝去された先生方に黙祷をささげた。櫻井支部長の時節の挨拶の後、顧問代表の挨拶として山口勝義氏が、「今日は事業報告・収支決算報告と収支差額金処分案承認であるので、出席されている会員の先生方から忌憚のない意見や質疑を求めている」と話した。

その後、新入会員の紹介があり、引き続き平成27年度会員表彰が斎藤厚生部長の司会で行なわれ、永年在籍10名・事業優績(検定)8名の先生方の表彰が行われた。その後、4月の臨時総会から今日までの本部・支部・近畿ブロック・近畿連合の状況報告において、櫻井支部長が次のように語った。

○8月に全日本珠算選手権大会が行なわれ

大阪は惜しくも都道府県対抗2回戦敗退

○そろばん指導者を目指す講習会が、8月6日から3日間行なわれ、全日本珠算選手権大会等見学。(大阪から8名が参加)

○学校ボランティアが無事に終了。昨年度は3・4年生が対象であったが、次年度は3年生のみとなる

○平成28年1月3日に行なわれる天満宮奉納はじき初めの協賛のお願い。

等の報告があった。

総会成立宣言は、現在会員108名、出席者57名・委任状41名で成立宣言が行なわれ、斎藤京子副支部長を議長として、議長団(副議長・西岡佳一氏、原田節子氏、書記・西優子氏、議事録署名人名、蜂谷七生氏・小路隆良氏)が選出され議題審議に入った。平成26年度事業報告・収支決算報告と収支差額金処分案承認の件は、拍手をもって承認された。そ



その後、大阪府支部会則改正承認の件では、本部からの要請に基づき、改正したことを述べた後、承認された。執行部報告では検定部からは検定受験者数が減少傾向にあるので、準級・下級検定の受験者数の増加に協力を求めた。

その他の件では、大垣憲造氏が、9月28日から放送されるNHKの連続テレビ小説「朝がきた」において、そろばんが映るシーンが多々あるので、機会があれば是非見ていただきたいと話された。

通常総会は午前11時30分に、無事終了した。久手堅大成

平成27年度本部珠算指導者講習会 演題「そろばん未来図を描こう！」

「算数とソロバン」

(算数チャレンジ検定について)

講師 岡久 泰大氏

算数検定検討委員会委員長

平成27年8月23日(日)、13時からホテル大阪ベイタワーにおいて本部指導者講習会が開催された。

午前中は支部通常総会が行われ、続けて昼からの講習会に参加する先生方には支部からお弁当が送られた。また、講習会開始の5分前には、イベントとして、当日の販売に来ている業者の商品券(1000円相当)が抽選で当たるという企画を立てて頂き、支部長が抽選箱から当たりくじを引く度に会場からため息と歓声が聞こえていた。当たりくじは、参加者の半数近くの方が当たる数が確保され十分に楽しめる企画内容となった。(もちろん業者さんも大喜び！)



講師のプロフィール紹介があった後、早速講習が始まったが、講師の卓越した内容と話

術に、聴聞者はあつという間に引き込まれていった。



「今後は珠算の習熟年齢はさらに低学年化する予想される。珠算教育をどのように発展させていくのか、未来図を描いていこう！」と述べた。

また、保護者は算数の成績が上がることも期待をしているが、算数科の中では計算式はわずかであり(約5分の1)、算数の成績を上げるためには、どうしても文章問題等を含めた算数を指導していくことが大切であると語り、算数チャレンジ検定導入の意義を述べら

れた。

算数チャレンジ検定の基本的な内容を学習していきけるよう構成され、学期毎に問題が設定されていて、珠算教室でも十分に指導ができるように考えられているとのこと。練習問題やチャレンジ検定についてのお問い合わせは支部まで。

(広報)

講習会に参加して

今福 知子

今回の講習でそろばんの未来についてのテーマで講師として来られた岡久先生がとても分かりやすくお話しして下さいました。

ソロバンに携わっている身としましてはソロバンの良さは存分に感じていたのですが、今(現在)では、やはり生活の中ですぐに役立つかが習い事を選ぶポイントであり、保護者の気持ちになつた時に、どうすればソ

ロバンを選んでもらえるかという事が大事ではないかと思えます。ソロバンに期待されている事の一つには、算数ができるようになるのか、計算が速い、正確であるという点があると思いますが、こう思うのですが、こうした要望やソロバンを教育の中で必然的なものとして、未来にも継承していかなければいけないものだと考えます。



そんな中で算数チャレンジは、更なる学力向上や通塾年数を延ばすきっかけになると思えました。実際、導入するには授業の中でいっにするかという事も考えながら、今後の授業の見直しもしてい

たいと思えます。そして、算数チャレンジのお話しによって、よりソロバンの必要性を感じる事ができました。ソロバンをやつてきて良かったとか楽しいとか思うようになるには、それなりの時間や鍛錬が必要だと思えます。そうなるまでには、やはり苦しい時もあり、毎日コツコツと努力しないといけないと思えます。そういう積み重ねの中で集中したり、我慢して練習する事で目標の達成ができた時に喜びがあるのだと思えます。

私自身も現在進行形でソロバンを楽しんでいますし、今後も習いに来て下さる生徒さんにもソロバンを楽しんでいただけるよう頑張つていかなければいけないと、今回受講して改めて感じました。

ソロバンの未来図を考えた時に、今を見つめ直すことができ、大変勉強になりました。

平成27年度
全日本珠算選手権大会開催



平成27年8月8日(土)、リニューアルされた京都国際会議場において、全日本珠算選手権大会が開催された。

午前9時に開会宣言が行われた後、梶川理事長が挨拶。「この大会を制してそろばん日本一を目指す人、自己記録の更新を目指す人、それぞれの目標に向かって、今年も歴史に残る熱い闘いをくりひろげ、悔いの残らないよう頑張ってください」と語った。来賓挨拶の後、宮本理香子選手(東京)が落ち着いて選手宣言を行なった後、競技が開始された。

最初の競技はフラッシュ暗算。昨年は大阪の新人選手がフラッシュ暗算日本一に輝き、今年も注目が集まった。3けた15口4秒からスタート。大半の選手が正解を出し通過したが、2.1秒になると十数名ほどの戦いに絞られてきた。ここから0.1秒刻みで早くなるのだが、しかし、そのわずか0.1秒の違いでも、スピードがすぐく早く感じられるのが不思議である。1.98秒で8名の入賞者が決定。前回の覇者の新名選手は1.95秒には正解が出せず、ここで順位が決定し7位となった。1.8秒では2名に絞られ、最後は1.78秒で正解を出した浅野貴広選手(道央)がフラッシュ暗算を制した。

その後、個人総合競技に移ったが、今年もAグループ(暗算・珠算合わせて15段以上)Bグループに分けてそれぞれ争われた。Bグループの番外競技の後、成績が発表されたが、今年も満点(1500点)が二人出た。原子弘務選手(東京)と土屋宏明選手(宮城)だ。二人は、舞台正面に設置された特別席に上がり、会場内が注目する中、決勝が行われた。会場内の緊張感は大なるものがあり、息をする事さえもはば

かかれるほどである。舞台上上がった二人の心境は想像を超えるものがあるのではなからうかと思われる。暗算・珠算の合計得点とタイムで争われる決勝戦!

最初の暗算では、最初に手を挙げたのは土屋選手で採点は満点。一方の原子選手は、1問の間違いで、土屋選手が大きく優勢にたった。2種目の珠算は、原子選手が先に手を上げるも、土屋選手は時間の枠いっぱい使って計算。採点はともに満点だったが、合計得点で、そろばん日本一は土屋選手に輝いた。

昨年・今年と2年連続で満点決勝に出た原子選手の健闘も讃えた。大阪からは新名哲也選手が1480点の成績で10位に入った。

読上げ暗算においては、5〜15桁の加減算で正解を出した、金子優希選手(千葉)が優勝。又、読上算競技においては、読み手も緊張する中、ほぼ聞き取

ることが不可能に思える7〜16桁加算(15口)36秒で北村瑠菜選手(千葉)が優勝した。大阪からは残念ながら、今回入賞者はいなかった。

小学生では、京都府の磯貝勇誠選手が1475点という高得点で“小学生日本一”に輝いた。又、大阪の大内峻聖選手が1410点で小学生優秀選手に入った。

昼から行われた、都道府県対抗競技においては、大阪府は2回戦から登場、優勝候補の一角にも名前を連ねたが、惜しくも強豪の青森県に敗れ、3回戦への進出はならなかった。今回は、兵庫県・愛知県との接戦を制した沖繩県が都道府県対抗に優勝した。

全日本競技会は順調に進み、午後4時過ぎにすべての競技が終了した。来年も京都において開催されることになった。

のわずか0.1秒の違いでも、スピードがすぐく早く感じられるのが不思議である。1.98秒で8名の入賞者が決定。前回の覇者の新名選手は1.95秒には正解が出せず、ここで順位が決定し7位となった。1.8秒では2名に絞られ、最後は1.78秒で正解を出した浅野貴広選手(道央)がフラッシュ暗算を制した。

その後、個人総合競技に移ったが、今年もAグループ(暗算・珠算合わせて15段以上)Bグループに分けてそれぞれ争われた。Bグループの番外競技の後、成績が発表されたが、今年も満点(1500点)が二人出た。原子弘務選手(東京)と土屋宏明選手(宮城)だ。二人は、舞台正面に設置された特別席に上がり、会場内が注目する中、決勝が行われた。会場内の緊張感は大なるものがあり、息をする事さえもはば

かかれるほどである。舞台上上がった二人の心境は想像を超えるものがあるのではなからうかと思われる。暗算・珠算の合計得点とタイムで争われる決勝戦!

最初の暗算では、最初に手を挙げたのは土屋選手で採点は満点。一方の原子選手は、1問の間違いで、土屋選手が大きく優勢にたった。2種目の珠算は、原子選手が先に手を上げるも、土屋選手は時間の枠いっぱい使って計算。採点はともに満点だったが、合計得点で、そろばん日本一は土屋選手に輝いた。

昨年・今年と2年連続で満点決勝に出た原子選手の健闘も讃えた。大阪からは新名哲也選手が1480点の成績で10位に入った。

読上げ暗算においては、5〜15桁の加減算で正解を出した、金子優希選手(千葉)が優勝。又、読上算競技においては、読み手も緊張する中、ほぼ聞き取

上村

そろばん訪米使節団に参加して



「僕が使節団で

経験した事」

黒崎 飛優馬

僕は使節団で公立小学校二校の訪問と、競技会に出ました。公立小学校二校では、「教える」というのが、とても楽しかったです。一校目では初めてということもあり、とても緊張していました。しか

し、最初の授業を行い二回目に行くとき緊張はなく、逆に楽しむようになっていました。それは、矢吹先生が英語でわかりやすく教えていたため、ほとんどの生徒が理解していたからです。なので、教えるといっても本当に補助でいどでよかったです。

二校目では少し緊張しました。それは、教える先生が鈴木先生で、僕たちが本当に教える側としての立場に立つたからです。団長先生が教える時は二回目だったので、教え方がわかり落ち着いていました。

競技会では、英語読上算だけにしぼって集中していたので、結果的に英語読上で三位をとれたので、よかったです。個人総合では、上手な人のそろばんを見るのができ良かったです。

最初は教えるのはできるかどうか迷っていたので、とても緊張していました。回を重ねると教えるのになれて緊張もとけました。

僕はこの使節団を通してよい経験をしました。ぜひ皆さんも参加応募してください。

「訪米使節団に

参加して」

木村 仁紀

私は、日本小中高校生そろばん訪米使節団

に参加し、貴重な体験をたくさんさせていただきました。何より、この使節団は、ただの“観光”ではなく、“そろばんを通じて”現地の学校を訪問したり、日米の珠算競技会があったりと、この使節団でしかできない事がたくさんあり、とても楽しかったです。

初日、東京に集まった時、全日本大会に出たことがある人が多く、不安もあつたけれど、みんなの緊張がほぐれるとともに、自分の不安もすぐになくなっていきました。

そして、学校訪問では、「英語は通じるかなあ」と思っていました。が、相手がうなずきながら、「OK!OK!」

と言ってくれた時は、すごくうれしかったです。又、アメリカの子たちはとても積極的に休み時間も一緒に遊びました。

他にも、メジャーリーグや本場のデイズニールランド、ハリウッド

など、いろんな所に行きました。アメリカは日中、気温は高いですが湿度が低いので、かげに入るとすごくすずしいです。朝と夜はかなり冷えていて、起きた時、なかなかベッドから出られない日も少なくありませんでした。

住宅や服そう、くつなども日本とはちがうところが多かったですが、スーパーマーケットの中などは日本とあまり変わりませんでした。

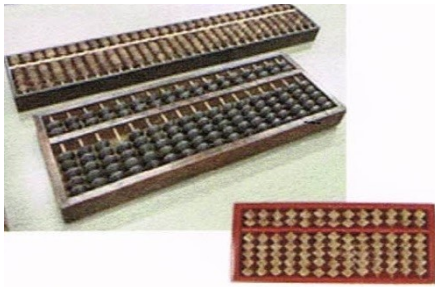
この紙では書ききれない程の思い出が、アメリカでの生活は毎日笑いが絶えませんでした。そして、アメリカでの生活でたくさん

の事を学ぶことができました。この使節団に、このメンバーでもう一度、参加したいといつも思っています！

これから十段目指してそろばんをがんばっていきましょう！思いました。

平成27年度・28年度支部役員

| | |
|-----------|-------|
| 本部理事 | 澤田 悦子 |
| 本部参与・支部顧問 | 山口 勝義 |
| 支部参与 | 油井 弘 |
| 支部長 | 櫻井 行雄 |
| 支部副長 | 大島 政則 |
| 総務部長 | 小山 千明 |
| 検定部長 | 大島 政則 |
| 競技部長 | 丸田 和男 |
| 研修部長 | 田中三智子 |
| 厚生部長 | 斎藤 京子 |
| 広報部長 | 上村 京子 |
| 組織部長 | 大島 政則 |
| 認定教場委員長 | 大島 政則 |
| 増加対策委員長 | 大島 政則 |
| 小学校ボランティア | 大島 政則 |
| 常任委員 | 大島 政則 |
| | 河野 隆之 |
| | 藤原さかえ |
| | 西岡 佳一 |
| | 岡野 秋喜 |
| | 安田イワミ |
| | 谷元 明光 |
| | 廣澤 光昭 |
| 監査 | 花谷 昌男 |
| | 谷田 正己 |



13地区 大垣憲造

テレビドラマと
そろばん

過日、NHKテレビの関係者が来られ「テレビドラマで使う古いそろばんをお借りできませんか」と尋ねられた。私はそろばんコレクターであり、事前に京都の木下和真氏からも「お願いします」と伺っていたので「お役にたてればどうぞ」と二つ返事でお貸しした。9月28日から連続テレビ小説『あさが来た』(波瑠主演)が始まる予定だが、その中で使用するそうだ。

もちろん、私のそろばんが確実に使われるとは限らないが、可能性は十分にある。何やら、我が子のテレビ出演のようで嬉しい気分である。

ところで、テレビドラマの中にそろばんが登場する作品はいくつぐらいあるのか、気になり始めた。

俳優がそろばんを弾くシーンやお店に置いてあるだけの場面も含めて、私にはそろばんが脳裏に焼き付いている。過去の記憶が忘却していく昨今、これは自分でも不思議なことだ。

私が実際にテレビやDVDで観たドラマに限るが、作品は次のとおりである。但し、紙幅の都合で平成21年以降の作品のみとした。

- 『天地人』(NHK・平成21年・妻夫木聡主演)
- 『つばさ』(NHK・平成21年・多部未華子主演)

- 『ゲゲゲの女房』(NHK・平成22年・松下奈緒主演)
- 『龍馬伝』(NHK・平成22年・福山雅治主演)
- 『カーネーション』(NHK・平成23年・夏木マリ主演)
- 『おひさま』(NHK・平成23年・井上真央主演)
- 『神様の女房』(NHK・平成23年・常盤貴子主演)
- 『悪女について』(TBS・平成24年・沢尻エリカ主演)
- 『金子みすゞ物語』(TBS・平成24年・上戸彩主演)
- 『梅ちゃん先生』(NHK・平成24年・堀北真希主演)
- 『新・御宿かわせみ』(NHK・平成25年・真野響子主演)
- 『八重の桜』(NHK・平成25年・綾瀬はるか主演)
- 『マッサン』(NHK・平成26年・玉山鉄二主演)
- 『銀二貫』(NHK・平成26年・林遣都主演)
- 『花燃ゆ』(NHK・平成27年・井上真央主演)

『商道』(韓国ドラマ・イ・ジェリョン主演) 以上の通りであるが、私の記憶違いや見逃した作品もあると思うので、それはご容赦願いたい。時代劇や戦前が舞台の場合は、五ツ玉が使われており、戦後のドラマは四ツ玉が使用されている。そろばんに関する時代考証は、ほぼ間違いはない。韓国ドラマは朝鮮王朝時代が設定なので、中国そろばんが使用されているのは当然かも知れない。

なお、これらのテレビドラマ出演の俳優たちには、そろばん指導されている珠算関係者では、太田敏幸氏(珠算史研究会会長)、吉田政美氏(珠算史研究会顧問)、木下和真氏(全珠連京都府支部会員)等がおられる。みなさん

生徒作品募集

はドラマの縁の下を支える先生方で、本当に頭の下がる思いがする。(広報部追記) 木下和真氏との懇談の機会があり、お話を伺うと、「あさが来た」の連続テレビ小説の中で、特にそろばんを使う場面が多く見られるのは、主演波瑠の少女時代(役・鈴木梨央、放送開始後一週間)という事です。

- ◎入賞数 入賞者には、部門別に記念品を贈呈します。
- 最優秀賞 一名
- 優秀賞 若干名
- 審査員特別賞 若干名
- 佳作 若干名
- ◎応募締切 平成27年11月28日
- ◎応募方法 作品に応募券を添え、会員教場取りまとめの上、左記まで郵送して下さい。
- 〒552-0001 大阪市港区波除 2の8の14 全珠連大阪府支部 「生徒作品」係
- ◎発表 研修部で審査の結果、会員教場の先生宛へ郵送をもって発表、『全珠連おおさか』に一部掲載予定。なお応募作品は返却いたしません。(四百字詰原稿用紙3枚以内)
- ◎応募資格 ①作文の部 ②ポスターの部 全珠連大阪府支部会員教場の生徒に限る。

近畿珠算強化
連合会総会

去る5月17日(日)、大阪ベイタワーにおいて、近畿一円の珠算教育者及び関係者が、一堂に会して珠算の振興と強化発展を願い盛大に開催されました。

日珠連、森友 建氏から一般情勢報告があり、お話のなかで、「花を支えるのは枝、枝を支えるのは幹、幹を支えるのは根、根はみえないんだよね。我々、珠算人が日々こつこつ努力をすることにより、珠算の発展が次世代へとつながっていくことでしょうか」と話されたのが印象に残りました。続いて、議事に入り、全珠連、櫻井行雄氏から事業報告及び収支決算報告等があり、議案はいずれも拍手で承認されました。



平成27年度 近畿珠算強化連合会総会・研修会

形式で、森友 建氏の進行で行われました。そろばんを習うことにより計算が速くなるだけではなく、目標に向かうことによって自分を鍛え、暗算力や集中力など、「生きる力」を育てていくことができるとの話しが聞かれ、保護者のお考え、思い、珠算に対するご意見等を拝聴し、大いに参考になりました。

研修会終了後、懇親会が行われ、会員相互の親睦と絆を強め、またお会いすることを楽しみに閉会となりました。(岡野)

諸会議行事報告

へパッチークラブ

日程

平成27年6月7日

場所 ホテル阪神

出席者数 29名

- 1. 近況報告
- 2. 分科会

〈組織部会〉

日程

平成27年6月19日

場所 支部事務所

出席者数 3名

- 1. 組織部の方向性
- 2. 地区制度の見直し

〈組部会〉

日程

平成27年7月24日

場所 支部事務所

出席者数 3名

- 1. 会則について
- 2. 地区制度について

〈検定班長会〉

日程

平成27年7月26日

場所 支部会議室

出席者数 19名

〈競技部員会〉

日程

平成27年8月2日

場所 支部事務所

出席者数 4名

- 1. 27年通信大会賞品

〈常任委員会〉

日程

11月1日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

11月29日

行事予定

10月11日近畿

10月12日

10月18日全日本通信

10月25日偶数月

10月25日

10月25日

10月25日

10月25日

10月25日

10月25日

10月25日

新入会員紹介

第9地区

森内 文三



昭和43年11月1日生
教場名 森内珠算塾
現住所 大阪府羽曳野市島泉
5丁目6番23号

平成27年度
全日本通信珠算競技大会大阪府大会

開催日 平成27年10月18日(日)

会場 守口門真商工会館

(詳細は、競技部より連絡があります)

10月検定試験のお知らせ

(珠算4~15級・暗算1~10級)

申込み締切 10月7日(水)・午前10時迄

結果報告締切 10月26日(月)・午前10時迄

*期日は厳守してください

*受験者増加をお願いします。

お知らせ

年賀はがき (ダブル抽選付き)

◎代 金 10枚単位で520円

◎申込締切 平成27年10月18日